



青空の下のびのびと泳ぐこいのぼりのように、外を元気に走り回っている子どもたち。
紫色の帽子もよく似合い、顔つきも年長さんらしくたくましくなってきたように感じます。
GWが過ぎればまた元の日常ですね。疲れが出やすいので体調管理には十分気を付けて過ごしていきたいと思
います。
また、汗ばむ陽気になってきましたので、肌着を含めた着替えの補充をよろしくお願いたします。

イキイキわくわく！！ やってみよう♪



進級して2か月が経ちました。憧れの年長さんの生活にも慣れてきた子どもたちです。
クラスでは、少しでも自分でできる経験を増やそうと色々なことにチャレンジしています。

★お茶を自分で入れてみよう!!

今までは、大人が注いでいたお茶を子どもたち自身で入れられるようにピッチャーを用意しました。
お茶の稽古も始まりましたが、お茶をたてるためのお湯を自分で入れる練習にもつながっています。
利き手でピッチャーを持ち、反対の手は、蓋を抑えながら慎重に注ぎます。はじめはつつい入れすぎて
入れたお茶を運ぶのにも一苦労していた子どもたちですが、今では、飲む量が分かり、こぼさずに注ぐことが
できるようになりました。

★ごみの分別をやってみよう

きっかけは、お集まりの時の絵本でした。「ビニーの〇〇」の絵本を読んで、ゴミが及ぼす悪影響や生命に与え
る危険さを知り、ゴミの分別への意識が高まりました。
落ちているゴミに気付いたり、「このゴミは燃える？」と確認する子が増え、きれいなお部屋で過ごせるよう
なってきました。
保育園では、燃えるゴミと燃えないゴミの2種類で分別を行っていますが、ご家庭では分別の種類が多いはず。
ぜひお手伝いとして、またさらに意識が高まるよう挑戦させてあげてください。



★布団のシーツ・タオルを畳んでみよう

毎週金曜日の休息後、布団のシーツ・カバーを外し、畳むことが習慣化していきました。
お家の人から「ありがとう」と感謝される経験が、子どもたちの自立やおもいやりを育むきっかけにもなると
思います。



4月に席替えをして班編成の後、グループ活動がスタート。小グループでの活動を通して、より大きな集団でも自分ら
しく楽しく過ごしていただくための「就学」を見据えた活動の一環です。

【伝え合い】グループ名決め

たかが、名前を決めるということなけれ。子どもたちは、真剣に話し合いを始めます。
グループ名決めのルールは、「メンバー全員が納得すること」。
その為には**伝え合い（相手の話を聴く+自分の意見を言う）**が必要です。
もちろん簡単なことではありません。意見がぶつかったり、思い通りにならず話し合いが進まない時もありま
す。そんな時は、大人が、どうしてその名前がいいか理由をいってごらん？と他の子が納得できるヒントとなる声
掛けをしたり、みんなが嬉しい気持ちになるといいね。と相手にも気持ちがあることを知らせたり仲介をします。
伝え合いをする中で、相手の意見に賛同したり、自分が納得した上で譲る（折り合いをつける）ことができ、年長
児らしい成長の場面がいくつもありません。今後は、この経験を生かして友達同士で交渉したり、調整することが
できるようになってくると思います。更なる成長が楽しみですね♪

【協力】クッションブロックでなにつくろう？

ねらいは、「協力することの楽しさを味わう」です。
何をつくるかをいう伝え合いも大切なプロセス。実際、なにをつくるか中々決まらないグループがありました。
その時に、「このままだとグループ名決めの時みたいにまた決まらなくなっちゃうな」と気づき、
制作が始まると自然と役割分担をし、まさしく協力する楽しさを感じている子どもたち。
完成すると、作品をみた友だちから「すごい」「かっこいい」など感想をもらい、達成感も味わっています。
友だちに認められ、ますます友だち関係が深まる活動になりました。
残り2グループの子からは「早くやりたい!!」とやる気満々。ハードルがどんどん高くなる中、次はどんな発想
でどんな作品になるのでしょうか！ 乞うご期待!!

